

# ふくい街角景気速報

(平成23年10月分)

調査期間 平成23年10月7日～26日 (回答率：96%)

## 概況

景気の現状判断DIは45.6となり、前月に比べ0.6ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは44.0となり、前月に比べ1.7ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 45.6 (前月比 ▲0.6)

部門別にDIをみると、家計部門では上昇したものの、企業部門、雇用部門では低下した。特に製造業では、円高や受注価格低下などを理由に低下した。

(主な意見)

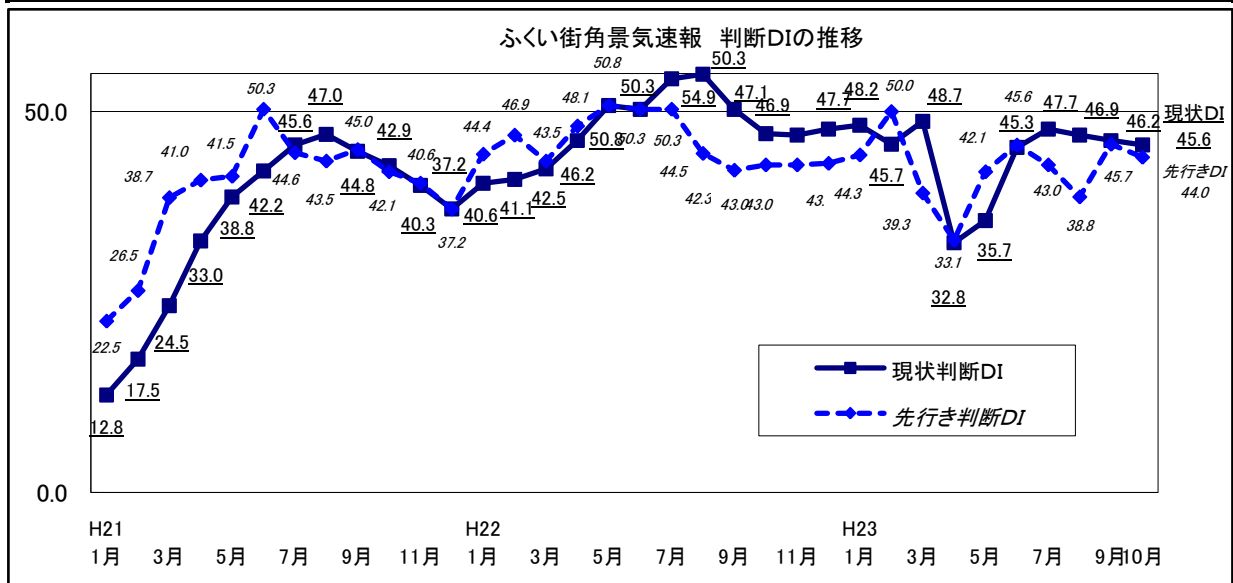
- ・気温の低下や歳末準備により秋冬物に動きがでてきた。(ショッピングセンター等)
- ・震災の影響が薄らぎ、観光客が徐々に増えてきた。(旅館、旅行会社等)
- ・円高や海外景気の減速により、海外での受注環境が厳しい。(製造業)
- ・受注量が減少している。受注はあっても単価が低く採算が合わない。(製造業)

■景気の先行き判断DI 44.0 (前月比 ▲1.7)

部門別にDIをみると、家計部門では上昇したものの、企業部門、雇用部門では低下した。特に製造業や雇用部門では、長引く円高や欧州の財政問題、中国景気の減速などの懸念から低下した。

(主な意見)

- ・年末年始に向けて消費拡大が期待できる。(ショッピングセンター、スーパー等)
- ・円高やデフレ、欧州各国の財政不安、中国景気の減速など、ビジネス環境がさらに厳しくなる。(製造業、雇用)
- ・増税や年金改革により、消費マインドの低下が懸念される。(小売店、製造業等)



### <目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	3 P
3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	4 P
(2) 景気の先行き判断の理由	7 P
4. 参考 (1) 調査対象の構成	10 P
(2) 調査票	11 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	21	13	5
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	7	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
	計	100	51	36	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 調査結果

### 1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、45.6となり、前月に比べ0.6ポイント低下した。  
部門別にDIをみると、家計部門では上昇したものの、企業部門、雇用部門では低下した。特に製造業では、円高や受注価格低下などを理由に低下した。

(主な意見)

- ・気温の低下や歳末準備により秋冬物に動きがでてきた。  
(ショッピングセンター等)
- ・震災の影響が薄らぎ、観光客が徐々に増えてきた。(旅館、旅行会社等)
- ・円高や海外景気の減速により、海外での受注環境が厳しい。(製造業)
- ・受注量が減少している。受注はあっても単価が低く採算が合わない。  
(製造業)

#### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H23 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		35.7	45.3	47.7	46.9	46.2	45.6	▲0.6
家計動向関連		35.8	45.3	47.5	48.5	42.2	45.5	+3.3
小売		37.1	41.9	50.0	48.5	38.6	41.4	+2.8
飲食		31.3	50.0	25.0	31.3	56.3	50.0	▲6.3
サービス		33.3	55.0	45.8	54.2	47.9	56.8	+8.9
企業動向関連		36.0	47.1	46.3	42.6	48.5	42.6	▲5.9
製造業		39.6	48.1	48.0	44.0	49.0	40.0	▲9.0
非製造業		27.5	44.4	41.7	38.9	47.2	50.0	+2.8
雇用関連		34.6	40.4	52.1	52.1	55.8	54.2	▲1.6

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(8月調査結果)  
現状判断DI 47.3

#### ○回答別構成比

	年 月	H23 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなっている		1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		9.2%	25.0%	24.0%	25.0%	16.3%	14.6%	▲1.7
変わらない		28.6%	36.5%	46.9%	39.6%	56.1%	56.3%	+0.2
やや悪くなっている		54.1%	33.3%	25.0%	33.3%	23.5%	26.0%	+2.5
悪くなっている		7.1%	5.2%	4.2%	2.1%	4.1%	3.1%	▲1.0

## 2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、44.0となり、前月に比べ1.7ポイント低下した。  
部門別にDIをみると、家計部門では上昇したものの、企業部門、雇用部門では低下した。特に製造業や雇用部門では、長引く円高や欧州の財政問題、中国景気の減速などの懸念から低下した。

(主な意見)

- ・年末年始に向けて消費拡大が期待できる。  
(ショッピングセンター、スーパー等)
- ・円高やデフレ、欧州各国の財政不安、中国景気の減速など、ビジネス環境がさらに厳しくなる。(製造業、雇用)
- ・増税や年金改革により、消費マインドの低下が懸念される。  
(小売店、製造業等)

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H23 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		42.1	45.6	43.0	38.8	45.7	44.0	▲1.7
家計動向関連		44.6	44.8	41.0	38.5	44.1	46.0	+1.9
小売		44.3	43.4	41.4	33.1	42.9	46.4	+3.5
飲食		50.0	31.3	8.3	25.0	43.8	31.3	▲12.5
サービス		43.8	55.0	47.9	58.3	47.9	50.0	+2.1
企業動向関連		39.0	45.7	42.6	38.2	44.9	40.4	▲4.5
製造業		39.6	44.2	44.0	42.0	45.0	39.0	▲6.0
非製造業		37.5	50.0	38.9	27.8	44.4	44.4	+0.0
雇用関連		40.4	48.1	52.1	41.7	53.8	45.8	▲8.0

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(8月調査結果)  
先行き判断DI 47.1

### ○回答別構成比

	年 月	H23 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなる		0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなる		15.3%	20.8%	10.4%	13.5%	13.3%	11.5%	▲1.8
変わらない		43.9%	46.9%	52.1%	35.4%	59.2%	55.2%	▲4.0
やや悪くなる		34.7%	26.0%	32.3%	43.8%	24.5%	31.3%	+6.8
悪くなる		6.1%	6.3%	4.2%	7.3%	3.1%	2.1%	▲1.0

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
②やや良くなっている	家計 動向	丹南	小売店	・クリスマスの予約など、客数が増加している。	
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・10月に入り秋らしい気候になり、今年のトレンド商品等が好調に推移。	
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・宝飾関係全般で前年確保の見込み。 ・得意先の購買意欲が強く、好調。	
		嶺南	レストラン	・落ち込みからはやや回復の兆しが見られるものの、まだ前年割れは続いている。	
		嶺南	旅館	・夏以降売上に改善が見られる。	
		福井	ビジネスホテル	・原発の事故により外国人の予約が入らなかったが、10月から海外団体客の予約が再開した。	
		坂井	旅行代理店	・低価格商品の販売増加で、販売量は上向きに推移。 ・震災後の手控えは改善されたと思うが、震災前のレベルまでには回復していない。	
	企業 動向	福井	繊維	・受注の動きが出てきた。	
		丹南	鉄鋼	・受注量に動きが出てきた。	
		福井	金融機関	・独自に調査している景気業況調査によると、景況感は改善されている。	
		嶺南	建設業	・受託案件が増え、休日出勤で対応するような状況になっている。 ・しかし、受託単価が低く原価回収が精一杯。	
	雇用	嶺南	労働相談員	・8月の敦賀の有効求人倍率は前年同月を上回ったものの、新規求人倍率は前年を下回った。 ・小浜は有効求人倍率、新規求人倍率ともに前年を下回った。	
		奥越	学校就職担当者	・現時点で昨年並みの内定水準を維持。 ・業種・業態によってはばつきはあるものの、少し良くなっている。	
		福井	ジョブカフェ担当者	・企業の求人は若干ではあるが増えつつある。	
	③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	・特に変化はない。
			福井	小売店	・客の様子に変化がない。
福井			小売店	・先月に引き続き、客足に変化がない。	
坂井			小売店	・来客数、売上高を横ばい。	
奥越			小売店	・朝晩冷え込むため、暖房機等の販売、リフォーム等も出て来ている。	
奥越			小売店	・変化なし。	
福井			百貨店 ショッピングセンター	・客数は昨年実績よりやや下がっているが、秋冬物や歳末準備品などにより客単価が上がっている。	
福井			百貨店 ショッピングセンター	・売上、客数ともに大きな変化はない。	
丹南			スーパー	・特に変化はない。	
嶺南			スーパー	・客数は増加してきているものの、売上はなかなか上がらない。	
福井			大型小売店	・来客数は戻りつつある。	
福井			割烹	・NHKの大河ドラマの影響もあり、少し来客数も増しているが、利益につながらない。	
丹南			クリーニング店	・割引セールが始まり、商品に動きがでてきた。	
福井			駐車場	・売上や利用者数は昨年に比べて減少傾向が続いている。 ・円高、株安、増税感、個人消費の低迷等上向き材料が乏しく、先行きは不透明である。	
福井			結婚式場	・特に変化はない。	
坂井			旅館	・売上高の前年割れが続いている。	
福井			ビジネスホテル	・客足の動きはやや良い傾向にあるものの、低価格路線からはまだ抜け出せない。	
福井			タクシー	・売上に変化がない。	

③変わらない	企業 動向	坂井	繊維	・得意先に変化がない。	
		丹南	眼鏡	・IOFT展示会が終わり、一服している状況。	
		坂井	一般機械	・8月以降、円高の影響で海外受注動向がとれない。	
		福井	一般機械	・設備需要はあるものの、円高で相殺されている。	
		福井	一般機械	・受注量は変わらないものの、単価が下落傾向。	
		丹南	電気機械	・新商品により受注量は増加しているが、販売価格の下落により、受注金額は3ヶ月前の水準のまま。	
		嶺南	化学・プラスチック	・受注量、販売価格等変わらない。	
		丹南	食料品製造	・震災以降、原価の高騰および商品価格の低下など、経営にとってはマイナス要因が多い。	
		嶺南	医薬品	・景気動向に影響がある一般薬や健康食品に回復の動きが見られない。	
		福井	IT関連	・受注量の動きに変化がない。	
		坂井	IT関連	・受注量が一定している。	
		福井	金融機関	・個人消費、企業動向に一定の下げ止まりが見られるものの、好転までには至っていない。	
		坂井	建設業	・特に変化はない。	
		福井	不動産	・受注高や受注単価が減少傾向。	
		雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・市内大手企業からは円高で先行き不安との声が聞かれた。 ・雇用状況は改善に兆しが見られる。
			福井	労働相談員	・県内の求人数等若干良くなっているが、全体的には変化がない。
			福井	学校就職担当者	・内定状況は昨年並み。
			嶺南	学校就職担当者	・現時点では変わらないと思うが、今後については楽観視出来ない。
			嶺南	ジョブカフェ担当者	・周辺企業の様子などから見ても、景気に変化は感じられない。
			福井	人材派遣会社	・求人数に動きはない。
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	・飲食関連を除き悪化している。	
		嶺南	商店街	・来街者が減っている。 ・一方、10月上旬の食のイベントには、過去最高の人出があり、イベント・販売促進事業をしていかないといけないと考えている。	
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・北海道物産展が大幅不振など、今年に入り物産展催時が全て不調であり、この不振が大きく店舗全体にも影響。	
		丹南	百貨店 ショッピングセンター	・売上額や客単価などが低調。	
		奥越	百貨店 ショッピングセンター	・全体に停滞ムードが強まっている。	
		嶺南	百貨店 ショッピングセンター	・客数、客単価が前年を割り込んでいる。	
		丹南	スーパー	・天候不順による農作物の入荷不良、原材料の値上げに伴う価格の見直し等により、買上点数、客単価の下落が続いている。	
		福井	スーパー	・客単価はほぼ前年並みだが、客数がやや減少。	
		坂井	スーパー	・売上も客数も前年比割れ。	
		嶺南	コンビニエンスストア	・天候不順による来客数の減。	
		嶺南	コンビニエンスストア	・季節要因によりやや売上等減少しているものの、予想していた程の落ち込みはない。	
		嶺南	観光物産店	・来客数の減少割合に比べ、食事、物品販売額の減少が著しい	
		福井	居酒屋	・景気が悪く、客数も減少している。	

④やや悪くなっている	企業 動向	奥越	繊維	・ 超円高および海外市場の景気後退もあり、輸出関連での受注環境が厳しくなっている。
		丹南	眼鏡	・ 震災の影響が回復には向かっているものの、価格下落が続いており採算が合わない。
		丹南	眼鏡	・ IOFTのため、注文を控えている小売店が多い。
		福井	化学・プラスチック	・ 顧客は震災から徐々に立ち直ってきているが、円高の影響と中国の景気が若干かげり始めている。
		丹南	伝統工芸	・ 受注量や販売量の動きが悪い。 ・ 受注を受けても採算割れの単価のケースが多い。
		丹南	伝統工芸	・ 受注量が減少している。
		嶺南	商社	・ 全体的な売行き、荷動きが悪い。
		福井	商社	・ 個人向けガソリン、工場向け重油、運輸向け軽油等も軒並み前年割れ。
		福井	運輸	・ 荷動きが悪くなっている。
	福井	運輸	・ 取引先からの売上減少。	
	雇用	嶺南	就職情報誌	・ 地デジ移行特需後、メーカーや販売店、協力業者の状況が悪化している。
⑤悪くなっている	企業 動向	坂井	繊維	・ 婦人・子供服製造は端境期にある。
		坂井	非鉄金属	・ 全体的に受注量と単価が落ちてきている。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
②やや良くなる	家計 動向	福井	商店街	・震災の影響も落ち着き、少しずつではあるが購買意欲も出てきている。	
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・株安、円高で景気は不安定な要因はあるものの、上昇基調は強い。	
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・年末年始に向けて消費が拡大すると思われる。	
		丹南	スーパー	・客数、客単価、供給ともに前年上回っている。	
		福井	ビジネスホテル	・インターネット予約、国内の学会等の団体予約および外国人の団体予約により稼働率のアップが期待できる。	
	企業 動向	福井	繊維	・受注の予約がきている。	
坂井		繊維	・婦人・子供服製造の春・夏物が開始する時期になる。		
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	・今の政治では、回復が見込めない。	
		嶺南	商店街	・年末商戦、歳末セールやイベントに期待している。	
		福井	小売店	・新しい店舗が出来ない。	
		福井	小売店	・増税や年金の支給時期が遅くなるなど、消費マインドを後退させるニュースが多い。	
		丹南	小売店	・良くなる見通しが無い。	
		奥越	小売店	・年末商戦に向けて個展等も考えたい。	
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・歳末商戦には期待しているが、天候に左右される可能性が大きい。	
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・海外経済の減速など日本の経済に及ぼす影響が考えられる。	
		丹南	百貨店 ショッピングセンター	・円高、株安等経済情勢のマイナス要因や景気対策の不透明感等、明るい材料が乏しい。	
		丹南	スーパー	・災害復興増税や年金需給年齢引き上げ等、今後の生活に対する不安材料が増えており良くなる傾向が見られない。	
		嶺南	スーパー	・特に変化が無い。	
		嶺南	観光物産店	・景気低迷と原発立地地域という地域的な風評被害により来客の減少は続く。	
		福井	駐車場	・県内の景気はやや上向きであるが、依然、円高や株安、復興等ともなう増税感など、先行きは不透明である。	
		坂井	旅館	・レジャー産業にマイナス要素が多すぎる。	
		福井	ビジネスホテル	・震災の影響で、延期・自粛されていた企業・グループ客の利用が戻りつつあり、動きとしてよい傾向にある。	
		坂井	観光・レジャー施設	・円高が懸念される。	
		坂井	旅行代理店	・好転する要因が見当たらない。	
		企業 動向	坂井	繊維	・デフレと円高による影響が厳しい。
			丹南	眼鏡	・IOFT展示会が終わり、一服している状況。
	丹南		眼鏡	・採算が合わないのに受注せざるを得ない事情が続いており、資金繰りの悪化も出ているので、回復には時間がかかる。	
	嶺南		化学・プラスチック	・円高傾向が続き、輸出関連企業の収益が悪化し、海外進出も加速し、雇用が減る。	
	丹南	鉄鋼	・円高の影響で、海外ユーザーからの値下げ要請がきている。		
	福井	IT関連	・受注量の動きに変化が無い。		
坂井	IT関連	・世界の金融不安による投資額の停滞。			
福井	金融機関	・穏やかな好転も期待できるが、海外経済減速の影響を受け、全体的な景気好転はもう少し先になる。			



③変わらない	企業 動向	福井	金融機関	・独自に調査している景気業況調査によると、景況感の先行きは横ばい。
		坂井	建設業	・世情の仕組みがだんだん複雑になってきた。
		嶺南	建設業	・毎年年度末に向けて業務は増加の傾向であり、これは今年も変わらないと思われる。
		福井	運輸	・7月～9月のGDPがプラスであったこと、ギリシャ不安の暴走がやや落ち着いてきつつあることなどを踏まえ、変化なしと考えている。
	雇用	福井	労働相談員	・ヨーロッパの金融不安などの要素がある。
		嶺南	労働相談員	・これまでの回復傾向が少し鈍って来た感がある。
		奥越	学校就職担当者	・ヨーロッパの金融不安がこの先どう景気に影響を及ぼすのか心配される。
		福井	学校就職担当者	・自動車の新車販売も回復してきているので、今後に期待したい。 ・ただし、円高やユーロ高など輸出産業の不安はぬぐえない。
		福井	ジョブカフェ担当者	・継続的に景気を上向かせる判断材料が特に見当たらない。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・政治、経済ともに安定した状況ではないこともあり、景気がこの先良くなるとは感じられない。
福井		人材派遣会社	・ギリシャ問題が不透明。	
嶺南		就職情報誌	・テレビのデジタル移行特需が去り、メーカーや電気店などの販売が落ち込んでいるが、これから先も景気が良くなる要素が見当たらない。	
④やや悪くなる	家計 動向	嶺南	商店街	・先行きが不透明。
		坂井	小売店	・冬場に向かい来客数が減る。
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・天候不順や競合店リニューアルによる動員減が響き前年割れが続く。 ・今後も厳しい状況が続くと予測。
		嶺南	百貨店 ショッピングセンター	・空き店舗対策が確定していないため、今後も客数客単価の減少が継続する。
		坂井	スーパー	・円高、株安、雇用の不安が解消されず、消費は伸び悩むものとする。
		福井	大型小売店	・タイの大雨により入荷できなくなる商品が出てくる。
		嶺南	コンビニエンスストア	・先の見えない原発問題等、消費のマインドの好材料が見当たらない。
		福井	割烹	・足元が悪くなる。 ・世の中全体を見ても良くなるとは思えない。
		嶺南	レストラン	・舞鶴道の無料化廃止、原発の地域的なイメージダウンによる客離れから、回復には長い時間が必要と考えられる。
		福井	居酒屋	・客単価が減少している。
		丹南	クリーニング店	・季節的に閑散期となる。
		嶺南	旅館	・予約受注に良くなる兆しが無い。
		企業 動向	奥越	繊維
	丹南		眼鏡	・世界的に恐慌が起きるかもしれないという言葉が出るくらい景気が悪くなっている。 ・良くなる見込みは薄いように見える。
	福井		一般機械	・為替環境は変わらず、需要が低下する。
	福井		化学・プラスチック	・顧客は震災から徐々に立ち直ってきているが、円高の影響と中国の景気が若干かげり始めている。
	丹南		伝統工芸	・受注量の動きが悪くなってきた。
	丹南		伝統工芸	・不況の中にあって回復する見込みはまったくない。
	嶺南		商社	・ここ数年先行き良いと感じた事がない。
	福井	商社	・民需ガソリンは省エネ車の販売増に向けて、今後益々需要減少予想。 ・工場向け重油はガス・電気等に燃転が進むため減少傾向。	
丹南	食料品製造	・株安、世界経済の動向、景気の悪化が消費に大きく影響していると思われ、今後の景気の行方が気になる。		
嶺南	医薬品	・増税、円高、世界的な景気下降等消費回復の見通しは立てにくい。		

④やや悪くなる	企業 動向	福井	不動産	・円高や株安、先進国の財務不安等、景気の悪いニュースばかり聞こえるので消費者のマインドが冷え込む。
		福井	運輸	・今後、震災の影響が取引先に出てくるため、当社も間接的影響を受けることが予想される。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・円高、ユーロ不安、建設業の受注減など、先行きを懸念する企業が多い。
		嶺南	学校就職担当者	・年金改革により将来に対する不安等が根強い。 ・中国景気の後退や公務員の退職金および給与カット等の影響も大きい。
⑤悪くなる	企業 動向	坂井	非鉄金属	・円高や国内景気の低迷、震災と豪雨の自然災害による消費意欲の落ち込みと増税気配、さらには欧州の通貨危機など、悪化要因は数え上げたらきりが無い。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		51
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	6
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)